

(学校運営協議会・報告様式)

令和7年度 第5回 椿小学校 学校運営協議会 実施報告書

- 1 日 時 令和7年12月18日(木) 18:00~20:00
- 2 場 所 校長室
- 3 あいさつ(学校長、委員長)
  - ・児童の2学期の様子を振り返り、意見を聞かせてほしい。
  - ・マラソン大会など、学校行事へのご協力ありがとうございます。
- 4 協議内容(○:委員の発言 ●:回答等)
  - (1) 学校・児童の状況について
    - ・運動会や修学旅行、音楽会・マラソン大会など、大きな行事がたくさん終了した。ほとんどの児童が安心して楽しく学校生活を過ごしている。
    - ・ゲームのやり取りから発生したいじめ事案やからかいなどからの児童間暴力が複数発生したため生指集会を行った。教育委員会との連携も行っている。
    - ・子ども家庭支援課や児童相談所・警察への相談事案もあった。
    - 大きな事案については、これまで聞いたことがなかったため、驚いている。学校として適切に対応してもらっており、有難い。
    - 家庭や地域からの情報も大変助かっている。今後とも保護者や地域と協力しながら進めていきたい。
  - (2) 子どもの課題についての、学校・家庭・地域連携
    - ・第2回鈴峰中学校区「家庭学習強化週間の取組」の結果報告  
学習時間は6月の結果よりも増加したが、読書の時間が減少した。目標時間をどちらも6月よりも多く設定しているため、達成できない日が増加した。
    - 適切な取組時間を設定できるといい。
  - (3) 学校関係者評価について
    - ・今後の評価の流れについて説明
  - (4) マラソン記録会の今後について
    - ・R8年度は、公道を利用したマラソン記録会を行わない。
    - ボランティアへの依頼が難しくなっていることや駐在所の方に通行車両を止めてもらっている状況なので、今後は公道を使用することが難しいのは理解できる。
    - 走る活動は続けてほしい。必要ならば協力はしたい。
    - 持久走やかけ足は体づくり運動として取り扱っていく。
  - (5) 3学期の主な学校行事について
    - ・1年生の昔遊び・・・ボランティア募集
    - ・椿ワールド・・・終了後第6回学校運営協議会予定
    - ・6年生を送る会・・・内容を縮小予定(負担のない程度に)
    - ・卒業式・・・例年並みの来賓依頼予定

(6) 来年度の行事予定について

4 その他

(1) 第4回学校運営協議会兼中学校区拡大学校運営協議会

○話し合う時間が多く取ってもらえてよかった。来年度も今年度のように交流できる時間を確保してほしい。

●今年の反省を踏まえて来年度計画していく。

(2) その他

○廃品回収について、回収後の報告がほしい。子どものために使用されていることが分かるとよい。回収の仕方が変わってきているし、他校では取り組んでいないところもある。しなければならない理由があるのか。他校で廃品回収はやめてほしいという話を聞いた。

○補助金はあるのか。学校の予算が足りないなら、増やしてもらえないか。

●廃品回収はPTAの活動である。収益はPTAの活動費として使用している。今回はPTAの活動として、創立150周年記念に関する費用にとして充てた。PTAの会員数が減少しているため、会費だけではPTAの運営が制限されることもある。回収方法も反省を生かしながら検討し、今後でもできる限り続けていく予定。

○前回、挨拶ができていない話があったが、改善されていない。声をかけられたら挨拶ができるように、学校でも声をかけてほしい。

●担任や生徒指導担当からも声をかけていく。

○送迎される児童が増えている。PTAでも話をしてほしい。

○送迎を禁止にはできないので、集団登校を呼び掛けてほしい。一人で帰る児童のないように。

●登下校は保護者の責任で行っており、PTAの地区担当で話をしてもらっている。家庭の事情があるので、地区での話し合いが必要。

4 教育支援課より

・学校での状況を詳しく伝えてもらっている。どこの学校でも起こっている事案であるが、学校としてどう対応しているかが大切。教育委員会としても報告をもらっており、一緒に取り組んでいる。

・学校関係者評価については、学校の取組の大切なものとなっている。記入できる範囲でご意見をいただきたい。

・学校の予算については、児童の人数によって違いがある。大規模校は予算が多いが、それだけ必要としている。学校予算は学校の教育活動のためのものである。PTAは別団体であり、学校予算にPTA活動費は入っていない。

150周年のような記念行事はあくまで学校への補助活動である。

・挨拶については、やはり家庭から取り組んでもらいたい。学校で挨拶ができるようになったら、次は地域へ。できるようになるには時間がかかるので、長い目でみてほしい。